

# 総合知が切り開く

# マルチバーズ社会

# の未来

2024.12.21.SAT.

15:30～17:30

at 九州大学 大橋キャンパス デザインコモン2F

## プログラム

### 開会の挨拶

尾本章(九州大学大学院芸術工学研究院 研究院長)

### プロジェクト紹介

樋口重和(九州大学大学院芸術工学研究院 教授)

### 基調講演「メタバースと人工知能」

三宅陽一郎(東京大学生産技術研究所 特任教授)

### パネルディスカッション

三宅陽一郎

松隈浩之(九州大学大学院芸術工学研究院 准教授)

西村貴孝(九州大学大学院芸術工学研究院 准教授)

中村直人(九州大学大学院芸術工学研究院 准教授)

### 閉会の挨拶

松隈浩之



三宅 陽一郎

Miyake Yoichiro

ゲームAI 開発者。京都大学で数学を専攻し、大阪大学大学院物理学修士課程、東京大学大学院工学系研究科博士課程を経て、デジタルゲームにおける人工知能の開発と研究に従事。博士(工学、東京大学)。2020年度人工知能学会論文賞受賞。現在、東京大学生産技術研究所特任教授、立教大学大学院人工知能科学研究科特任教授、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特別招聘教授、九州大学マス・フォア・インダストリ研究所客員教授、を務め、人工知能を人間に近づける探求を続けている。単著に『ボードゲームでわかる! コンピュータと人工知能のしくみ』(東京書籍)、『戦略ゲームAI 解体新書』(翔泳社)、『人工知能のための哲学塾』『同 東洋哲学篇』(ピー・エヌ・エヌ新社)、『人工知能が「生命」になるとき』(PLANETS)、『人工知能の作り方』『ゲームAI技術入門』(技術評論社)、『人工知能のうしろから世界をのぞいてみる』(青土社)などがある。